

東京音楽大学付属民族音楽研究所刊行物リポジトリ

Title	八王子音楽祭2021「世界の楽器展覧会」
Title in another language	Hachioji Music Festival 2021 - World Music Instruments Exhibition
Author(s)	小日向英俊 (KOBINATA Hidetoshi)
Citation	伝統と創造=Dento to Sozo, Vol. 12, p. 79-84
Date of issue	2022-03-30
ISSN & ISSN-L	Print edition: ISSN 2189-2350, Online edition: ISSN 2189-2482, ISSN-L 2189-2350
URL	https://tcm-minken.jp/publication/IE_B12202207.pdf

八王子音楽祭 2021「世界の楽器展覧会」 Hachioji Music Festival 2021 - World Music Instruments Exhibition

小日向英俊
KOBINATA Hidetoshi

本研究は、八王子音楽祭 2021「世界の楽器展覧会」(2022年3月24日(木)～27日(日))に事業協力し、所蔵楽器の一部約60点を展示した。本音楽祭のキャッチフレーズ「Music for Earth ♪」に沿い、楽器を通じて世界のさまざまな音楽を紹介した。併せて行ったインドネシアのガムランとクルグズのコムズのロビーコンサートにも、研究所の教員や本学学生が出演した。モノとしての楽器の展示に加え、楽器の音や音楽も展示した。ハンズオンコーナーでは、楽器の実際の音にも触れてもらった。世界の楽器の不思議で魅力的な形は、それだけでも人々を惹きつける。楽器の様々な音色に触れることで、来場者が音楽を通じた世界の旅をイメージできることを狙った。新型コロナウイルス感染症による延期を経た本展の開催は、主催者公益財団法人八王子市学園都市文化ふれあい財団スタッフの不断の努力によるものであった。

キーワード: 楽器 musical instruments、展示 exhibition、
世界音楽 world music、八王子音楽祭 2021 Hachioji music festival

東京音楽大学附属民族音楽研究所は、2022年3月に八王子音楽祭 2021の企画展「世界の楽器展覧会」に所蔵楽器の一部を展示し事業協力した。本企画は、公益財団法人八王子市学園都市文化ふれあい財団による加藤富美子所長への相談に端を発したもので、筆者が展示監修を担当することとなった。

2008年に「新春八王子音楽祭」として開始された八王子音楽祭は、クラシック音楽、ジャズ、邦楽アンサンブル、ゲーム音楽など多様なジャンルを扱ってきた(公益財団法人八王子市学園都市文化ふれあい財団 2021: 3)。第12回となる2021年度企画は「Music for Earth ♪」と題し、「多様な音楽体験」「打倒新型コロナ!」「町を元気に!」「地球のために!」のコンセプトを挙げて、世界のさまざまな音楽を扱う方針の下に進められた(米倉 2021)。開催地八王子は、江戸時代以前から八王子織物が有名であり、現在は21の大学が存在する学園都市でもある。また、八王子車人形や説教浄瑠璃といった無形文化遺産にも富み、経済、学術、芸能を備えた東京西部の文化中心地である(八王子市 n.d.a、n.d.b、n.d.c.)。遅ればせながら、筆者は今回の企画を通じて西東京の歴史ある音楽文化を再認識した。

八王子音楽祭 2021の内容は多岐に亘り、1. ホール公演、2. 展覧会、3. オンラインイベント、4. 地域図書館との連携企画、5. SDGs 関連イベントで構成された。特にホール公演では、中核劇場いちょうホールや南大沢文化会館を舞台に、日本民謡の現代アレンジ、インドネシアのガムラン音楽と影絵の融合、ベリーダンス、巴里をテーマとした公演が行われた。オンラインイベントにも、アフリカのラメラフォン製作ワークショップ、アイリッ

シュ音楽、インド・ネパールの古典音楽、西アフリカ音楽の紹介、イタリア音楽と食のコラボレーション、中国伝統楽器二胡と茶芸のコラボ、南インド古典音楽、オーストラリアのディジュリドゥ、ブラジルのボサノバ、日本の箏とイランの打楽器トンバクのコラボなどがラインナップされた。まさに地球の音楽を体験するように仕組みられたものであった。

当初、本展は8月～9月の期間の上記イベントと同時に実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の拡がりから約半年延期された。他の企画も同様の措置となったものが多く、中止となったものもあった。公益財団法人八王子市学園都市文化ふれあい財団のスタッフの粘り強い努力のもとで、本展が年度内に実施されたことは、感慨に堪えない。

監修者の基本コンセプトは、モノとしての楽器ハードウェアを通じて世界各地の音楽への興味を拡げてもらうことであった。来場者は、モノとしての楽器を見る、楽器音や音楽を体験する、文化的背景や各楽器の演奏法などの説明を読むことで、モノ←→体験←→知識の循環の中に身を置くことになる。本展では、株式会社夢現舎が開発した展示ガイドアプリケーション eGuide を活用し、音とテキストを来場者の端末に提示した。楽器を見ながら端末で説明を読み、音を確認する姿が多く見られた。

展示ゾーンは、八王子市芸術文化会館第1・第2展示室、および会期中に行う演奏鑑賞イベントは、いちょうホール(大ホール)2Fロビーおよび会館1Fロビーに配置した。展示は、I. ウェルカムゾーン、II. アフリカ、西アジア、III. 欧州・中央アジア・中南米・オセアニア、IV. ハンズオンコーナー、V. 南アジア、VI. 東南アジア、VII. 東アジアの各ゾーンに分割し、世界諸地域を網羅した。ハンズオンコーナーでは、中米のレインスティック、アフリカのザイロフォンなどを配置し、研究所研究員などが説明やファシリテーションを担当した(写真1)。

同時開催したロビーコンサートでは、多くの観客が演奏と展示(写真2)を行き来し、世界音楽の体験を深めた。このインドネシアのガムランアンサンブル(写真3)と、クルグズのコムズ(写真4)の2回のイベント演奏者たちも、本研究所の教員と本学学生たちであった。

本展示は「世界の楽器」と謳ってはいるが、本研究所の所蔵楽器で地球上のすべての楽器を網羅できるわけではない。展示の穴を埋めるため、個人の楽器所有者や専門楽器店の協力が不可欠であった。これらの名称は、以下の「展示楽器一覧」に注記した。また本学社会連携部が財団との渉外を担った。併せて、ここに感謝の意を表す。



写真1 ハンズオンコーナー(筆者撮影)



写真2 アフリカの楽器など(筆者撮影)



写真3 ガムラン演奏¹(2022-03-24、筆者撮影)



写真4 コムズ演奏²
(2022-03-26、筆者撮影)

展示楽器一覧：

I: アフリカ

(楽器名順不同、以下同様)

楽器名	主な使用地	演奏法
ビーンシェイカー Bean shaker	カメルーンなど	振
リンバ Limba	タンザニア (ゴゴ族)	弾
ムビラ Mbira	ジンバブエ	弾
ゼゼ Zeze	タンザニア	擦
シェケレ Shekere	ナイジェリアなど	擦
ヴァリハ Valiha	マダガスカル	弾
コラ Kora	西アフリカ (ガンビア、セネガル、ギニア、マリなど)	弾
弓型ハープ ¹ Arched harps	ガンビア	弾
ジェンベ Jembe (Djembe)	マリ、ギニア、セネガルなど	打
リトゥング Litungu	東アフリカ	弾
バラフォン Balafon	西アフリカ	打

II: 西アジア

ズールナー Zurna	トルコ	吹
ウード 'Ud	主に西アジアのアラビア語圏	弾
ダラブッカ Darabukka	西アジア (北アフリカ含む)	打

III: 欧州

バラライカ Balalaika	ロシア	弾
カンテレ Kantele*	フィンランド	弾
ニッケルハルパ Nyckelharpa*	スウェーデン	擦
アイリッシュハープ Irish harp, Cláirseach*	アイルランド	弾

IV: 中央アジア

ドタール Dutar, dotar	ウズベキスタン	弾
コムズ Komuz	クルグズ (キルギス)	弾

V: オセアニア

イプヘケ Ipu Heke	ハワイ諸島	打
ディジェリドゥ Didjeridu	北部オーストラリア	吹

VI: 中南米

ビリンバウ Berimbau	ブラジル	打
ケーナ Quena	ボリビア、ペルー、北部チリ	吹
チャランゴ Charango	ボリビア、ペルー	弾
グイロ Güiro	中南米	擦
キハーダ Quijada	中南米	打
レインスティック Rainstick (Palo de lluvia)	メキシコ	振

VII: 南アジア

ブルブルタラング Bulbultarang	インド (+パキスタン、イラン)	弾
サーランギー Sarangi	北インド、パキスタン、バングラデシュ、ネパール	擦
タンブラー Tambura	南アジアのほとんどの地域	弾
シタール Sitar	北インド、パキスタン、バングラデシュなど	弾
タブラー・バーヤーン Tabla-bayan	インド	打
ディルルバー Dilruba	北インド、パキスタン	擦
ゴーピーチャンド Gopichand	インド (ベンガル地域)	弾
カルタール Kartal	インド	打
ティンシャ Ting-shags	チベット語使用地域	打
チムター Cimita	インド (パンジャブ州、ハリヤナ州)、パキスタン東部	打
ヴィチトラ・ヴィーナ Vicitra-vina	北インド	弾

VIII: 東南アジア

グンタン Guntang	インドネシア (バリ島)	打
ケーン Khaen	タイ・ラオス	吹
コンウオンヤイ Khong wong yai	タイ	打
チャルン・ガンバン Calung gambang	インドネシア (西および中央ジャワ)	打
アングルン Angklung	インドネシア	振
ササンドゥ Sasandu	インドネシア (東ヌサ・トゥンガラ州)	弾
グンデル Gender	インドネシア	打
クンダン Kendang	インドネシア	打
ルバブ Rebab	インドネシア (ジャワ島)	擦
スリン Suling	インドネシア	吹
サロン Saron	インドネシア (ジャワ島)	打

IX: 東アジア

トンコリ Tonkori	日本 (北海道)	弾
ムックリ Mukkuri	日本 (北海道)	振
一絃琴 Ichigenkin	日本	弾

二絃琴 Nigenkin (2-string zhiter)	日本	弾
大正琴 Taishogoto	日本	弾
琴（古琴／七弦琴） Qin (guqin)	中国／日本	弾
三線 Sanshin**	日本（沖縄）	弾
モリンホール（馬頭琴） Morin khuur***	モンゴル国	擦
ピーパー（琵琶） Pipa	中国	弾
柳琴 Liuqin	中国	弾
琵琶 Biwa=Pipa	日本	弾
二胡 Erhu	中国／日本	擦
板胡 Banhu	中国	擦
ヘグム Haegum	韓国****	擦

X: 特別展示

バンドウーラ	ウクライナ*****	弾
--------	------------	---

¹ 現地名不明

*レソノサウンド 蔵、**稲見恵七 蔵、***マハバル・サウガゲレル 蔵、****小日向英俊 蔵、*****ナターシャ・グジー 蔵

注：

- 1 演奏：「東京音楽大学ジャワガムラン・オーケストラ」及び「ガムラン実習」授業履修生
- 2 演奏：ウメトバエワ・カリマン

参考文献：

公益財団法人八王子市学園都市文化ふれあい財団．

2021 八王子音楽祭 2021 Guide Book. (<https://www.hachiojimusicfestival.com/pdf/guidebook.pdf> 2022-06-01 アクセス)．

八王子市役所．

n.d.a 八王子市の概要．(<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/shisei/002/002/p006163.html> 2022-04-04 アクセス)．

n.d.b 八王子織物の歴史．(<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kankobunka/003/002/p005302.html> 2022-04-04 アクセス)．

n.d.c 無形文化財．(<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/shisei/002/003/002/009/index.html> 2022-04-04 アクセス)．

米倉，かおり．

2021 八王子音楽祭 2021 企画書．(公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団芸術文化振興課．

The Institute of Ethnomusicology, TCM collaborated with the Hachioji College Community & Culture Fureai Foundation in Hachioji Music Festival 2021 - World Music Instruments Exhibition, showing a part of musical instrument collection in our holding. The author supervised the exhibition in collaboration with several agents to enhance visitors' experience in world music through instruments as artifacts, audio-visual information on hand-held terminals, and music and dance on real stages. In hands-on zone, many visitors played rainstick etc., enjoying their real sounds.

(本学客員教授、音楽学)